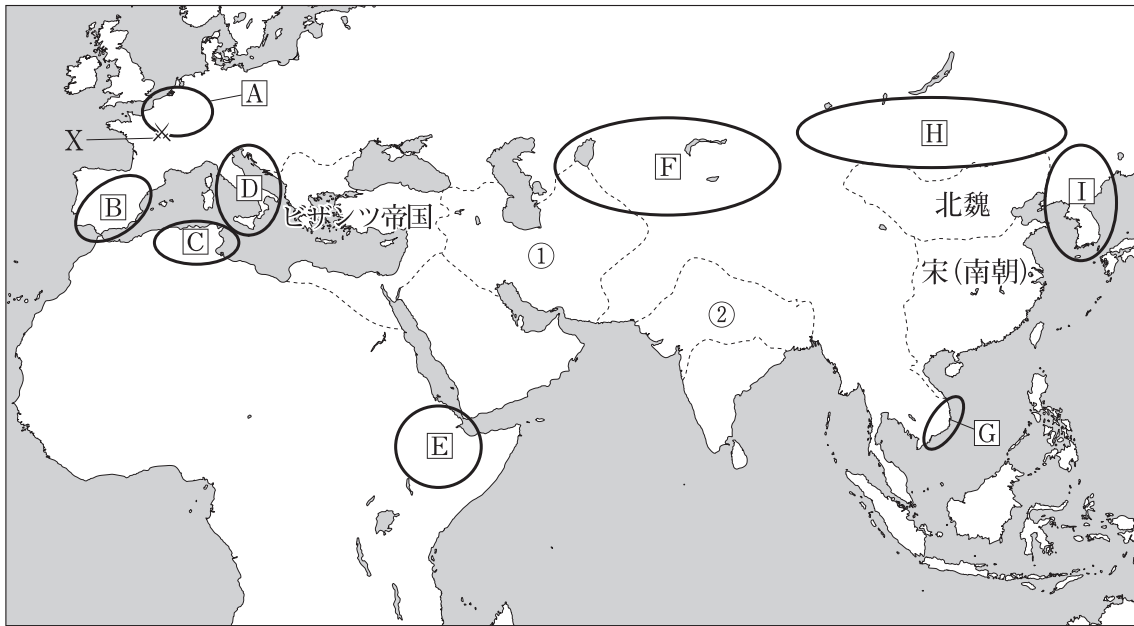


# 世界史 1/13

## 第1問

5世紀の世界を示した次の地図について、以下の問い（問1～15）に答えよ。なお、地図中の①・②は王朝を、**A**～**I**は地域を、**X**は戦いがおこった地を示している。



問1 地図中の**A**の地域で5世紀に栄えた国について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の**ア**～**エ**のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a ノルマン人の首領のロロがノルマンディー公国を建てた。
- b フランク王国のクローヴィスがアタナシウス派に改宗した。

- |          |     |     |          |     |     |
|----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| <b>ア</b> | a－正 | b－正 | <b>イ</b> | a－正 | b－誤 |
| <b>ウ</b> | a－誤 | b－正 | <b>エ</b> | a－誤 | b－誤 |

問2 地図中の**X**では、451年に西ローマ・ゲルマン連合軍がフン人を破った。**X**の戦いの名を答えよ。

## 世界史 $\frac{2}{13}$

問3 地図中の[B]の地域で5世紀に王国を建てた民族について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a ローマを略奪したのち、イベリア半島に西ゴート王国を建国した。  
b グラナダにアルハンブラ宮殿を造営した。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤  
ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

問4 地図中の[C]の地域で5世紀に栄えた王国について述べた次の文章中の空欄[あ]・[い]に入れる語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

[あ]人は北アフリカに移動し、429年に[あ]王国を建てた。この王国は、6世紀に[い]に滅ぼされた。

- ア あーランゴバルド      いーアッティラ王  
イ あーランゴバルド      いーユスティニアヌス1世(大帝)  
ウ あーヴァンダル      いーアッティラ王  
エ あーヴァンダル      いーユスティニアヌス1世(大帝)

問5 地図中の[D]の地域について述べた次の文章中の空欄[う]・[え]に入れる語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

476年、西ローマ帝国がゲルマン人傭兵隊長の[う]によって滅ぼされた。その後、[え]に率いられた東ゴート人が[う]の王国を滅ぼし、東ゴート王国を建国した。

- ア うーオドアケル      えーテオドリック大王  
イ うーオドアケル      えーアルフレッド大王  
ウ うーアルサケス      えーテオドリック大王  
エ うーアルサケス      えーアルフレッド大王

## 世界史 $\frac{3}{13}$

問6 5世紀のビザンツ帝国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ビザンツ皇帝レオン3世が、聖像禁止令を發布した。
- イ エフェソス公会議が開かれ、ネストリウス派が異端とされた。
- ウ コンスタンティノーブルが占領され、ラテン帝国が建てられた。
- エ 土地制度としてプロノイア制が実施された。

問7 地図中の[E]の地域について、この地域で5世紀に栄えた王国は、4世紀にキリスト教を受容した。この王国の名を答えよ。

問8 地図中の①について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア セレウコス朝から独立した。
- イ 王都としてペルセポリスを建設した。
- ウ ゴロアスター教を国教とした。
- エ 世界で初めての金属貨幣がつくられた。

問9 地図中の②について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア イラン系のクシャーン人によって建国され、プルシャプラを都とした。
- イ アショーカ王の時代に北インドを統一し、最盛期を築いた。
- ウ 純インド的なガンダーラ美術が栄え、アジャンター石窟寺院に壁画が残された。
- エ ナーランダー僧院が建てられ、仏教教学の中心となった。

問10 地図中の[F]の地域で5～6世紀に活動した騎馬遊牧民は、地図中の①や②に侵入した。この騎馬遊牧民の名を答えよ。

問11 地図中の[G]の地域では、当時、中国から林邑とよばれた王国が栄えた。この王国の名をカタカナで答えよ。

問12 地図中の[H]の地域を支配した騎馬遊牧民は、5世紀には北魏と対抗した。5世紀に[H]の地域を支配した騎馬遊牧民の名を答えよ。

## 世界史 $\frac{4}{13}$

問 13 北魏について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 太武帝は、華北を統一した。
- イ 孝文帝は、村落制度として里甲制を実施した。
- ウ 現在の山西省大同近郊に竜門を造営した。
- エ 董仲舒は、道教を大成した。

問 14 南朝では、貴族文化が栄えた。南朝の宋の詩人として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 李白
- イ 陶潜（陶淵明）
- ウ 謝靈運
- エ 昭明太子

問 15 地図中のⅠの地域の 5 世紀の情勢について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 高句麗が楽浪郡を滅ぼした。
- イ 半島南部では、新羅、百濟、伽耶（加羅）が抗争した。
- ウ 新羅が朝鮮半島を統一した。
- エ 高麗が新羅を滅ぼした。

第2問

中国史上の反乱について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

中国の歴代王朝では、幾度となく反乱がおこり、ときには反乱が王朝滅亡の要因となることもあった。

中国を初めて統一した秦の始皇帝は、急激な統一政策を進めた。始皇帝の死後、過酷な統治に対する民衆の不満が高まって(a)陳勝・呉広の乱をはじめとする反乱が各地でおこり、秦は統一後わずか15年で滅亡した。前漢の景帝の時代には、諸侯王の権力削減に対して①がおこった。この反乱は短期間で鎮圧され、その後前漢では中央集権体制が確立された。前漢末期になると、宦官や外戚が勢力を争うようになり、1世紀初めには(b)外戚が帝位を奪って新が建てられた。新では、周代の政治を理想とする非現実的な改革が行われたため、各地で農民による反乱や豪族による反乱がおこった。漢の一族である②は赤眉の乱に乗じて挙兵し、漢を再建して（後漢）、赤眉の乱を鎮圧した。後漢末期には太平道の指導者③が黄巾の乱をおこした。この反乱をきっかけとして各地に軍事集団が割拠するようになり、後漢は220年に滅亡した。以後、中国は三国に分立したが、④が建国した晋（西晋）が280年に中国を統一した。④の死後、帝位をめぐる一族による八王の乱がおこり、この反乱をきっかけに五胡とよばれる遊牧諸民族が勢力をのぼした。五胡の一つである⑤は、西晋の首都である洛陽を陥落させ、西晋を滅ぼした。

唐の玄宗の治世期の前半は、国政の改革がはかられたが、晩年になると楊貴妃を寵愛し、楊貴妃の一族が実権を握った。755年、これに対する反発から(c)安史の乱がおこったが、節度使や⑥の援軍を得て、反乱は763年によろやく鎮圧された。財政の再建をはかる唐は、塩の専売制を実施し、密売者を厳しく取り締まった。唐代末期、塩の密売商人の挙兵から⑦がおこると唐の権威は完全に失われ、907年に唐は滅亡した。

元末になると、内紛や経済の混乱などによって元の統治は揺らぎ、白蓮教徒が紅巾の乱をおこした。この反乱に参加して頭角をあらわした⑧は1368年に帝位につき、明を建国した。明代には、木版印刷による出版が盛んとなり、四大奇書と称される小説が完成した。このうち、108人の豪傑の武勇を描いた長編小説である⑨は、北宋の徽宗の治世期におこった反乱を題材としている。清代の前半には漢人武将の呉三桂らによる⑩がおこり、この反乱の鎮圧によって清の中国支配が確立された。18世紀末におこった白蓮教徒の乱は10年近く続き、(d)清の正規軍の弱体化が露呈した。アヘン戦争後、重税に苦しむ民衆は結社をつくり、相互に生活を保とうとした。このうち、洪秀全が組織した拝上帝会(e)太平天国の乱の中心となった。

## 世界史 6/13

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適切な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア 劉備	イ 劉秀	ウ 劉邦
エ 項羽	オ 張角	カ 張騫
キ 司馬光	ク 司馬睿	ケ 司馬炎
コ 朱全忠	サ 朱元璋	シ 李自成
ス 契丹	セ 匈奴	ソ ウイグル
タ キルギス	チ 靖康の変	ツ 土木の変
テ 三藩の乱	ト 呉楚七国の乱	ナ 黄巢の乱
ニ 『三国志演義』	ヌ 『水滸伝』	ネ 『西遊記』

問2 下線部(a)について、挙兵の際、陳勝は「いづくんぞ種あらんや」と述べたとされる。  
に入れるのに最も適切な語を答えよ。

問3 下線部(b)について、新を建てた外戚の名を答えよ。

問4 下線部(c)について、北方の3節度使を兼ね、安史の乱をおこした武将の名を答えよ。

問5 下線部(d)について、主に治安維持などにあたった漢人による清の正規軍を何というか、答えよ。

問6 下線部(e)について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 天朝田畝制度などの政策を打ち出した。
- イ 「滅満興漢」をスローガンとした。
- ウ 北京を占領し、天京と改称した。
- エ ウォードなどの率いる常勝軍が鎮圧に貢献した。

## 世界史 7/13

### 第3問

神聖ローマ帝国の歴史について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

962年、はマジャール人やスラヴ人の侵入を退けた功により、教皇からローマ皇帝の帝冠を授けられた。このの戴冠を起源として、中世から19世紀初頭までのドイツは神聖ローマ帝国とよばれる。

11世紀、神聖ローマ皇帝と教皇は聖職叙任権をめぐる(a)叙任権闘争で対立した。皇帝ハインリヒ4世は教皇によって破門され、1077年に北イタリアのカノッサで教皇に謝罪した。12世紀から13世紀にかけては朝の時代で、歴代の神聖ローマ皇帝はイタリア政策に力を注ぎ、ドイツの分裂を招いた。12世紀の神聖ローマ皇帝フリードリヒ1世（バルバロッサ）は、イタリアに幾度も遠征したが、北イタリア諸都市が結成した都市同盟であるによる抵抗を受けた。一方、イタリア諸都市の内部では、皇帝支持派の皇帝党（ギベリン）と教皇支持派の教皇党（ゲルフ）が抗争した。また、フリードリヒ1世は、アイユーブ朝のに奪われた聖地を回復するために1189年からおこされた第3回十字軍に参加した。第3回十字軍にはイギリス国王やフランス国王も参加し、このとき組織されたドイツ騎士団は、13世紀には(b)エルベ川以東の植民活動の中心となった。朝断絶後、実質的に皇帝不在の「大空位時代」となり、政治的混乱が続いた。1356年には金印勅書を発布し、聖俗の七選帝侯に皇帝選出権を認めたが、15世紀以降はハプスブルク家が皇帝位を世襲するようになった。14世紀後半から15世紀前半にかけて、ヨーロッパでは教皇が分立する教会大分裂（大シスマ）による混乱が続いたが、神聖ローマ皇帝ジギスムントの提唱により1414年からが開催され、これにより教会大分裂は解消された。

1519年、フランス国王を選挙で破り、ハプスブルク家出身の(c)カール5世が神聖ローマ皇帝に選出された。カール5世の治世期には宗教改革が展開され、(d)イタリア戦争の激化やオスマン帝国による圧迫など、国内外で困難に見舞われた。その後、新教徒と旧教徒の対立が激化し、ヨーロッパ各地で宗教戦争がおこった。このうち、ベーメン（ボヘミア）の新教徒の反乱をきっかけとして1618年に始まった(e)三十年戦争は、ヨーロッパ諸国が参戦する国際戦争へと発展した。新教国のデンマークやスウェーデンが参戦し、スウェーデン国王はヴァレンシュタイン率いる皇帝軍と戦った。また、旧教国フランスは新教徒側について参戦し、ハプスブルク家に対抗した。戦場となったドイツは荒廃し、三十年戦争の講和条約であるウェストファリア条約で諸邦がほぼ完全な主権を獲得したことで、神聖ローマ帝国は有名無実化した。1806年、ナポレオンの保護下で西南ドイツ諸邦がを結成すると、神聖ローマ皇帝フランツ2世は帝位を退き、これによって神聖ローマ帝国は消滅した。

## 世界史 $\frac{8}{13}$

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア フランソワ1世	イ オットー1世	ウ フリードリヒ2世
エ ヨーゼフ2世	オ ウルバヌス2世	カ カール4世
キ シャルル7世	ク グレゴリウス7世	
ケ ボニファティウス8世	コ カール12世	サ グスタフ=アドルフ
シ ムアーウィヤ	ス アイバク	セ サラディン
ソ トリエント公会議	タ コンスタンツ公会議	チ クレルモン宗教会議
ツ シュマルカルデン同盟	テ カルマル同盟	ト ライン同盟
ナ ロンバルディア同盟	ニ ザクセン	ヌ ハノーヴァー
ネ シュタウフェン		

問2 下線部(a)について、1122年に結ばれ、叙任権闘争を終結させた協約を何というか、答えよ。

問3 下線部(b)について、13世紀以降、ドイツ騎士団が中心となってエルベ川以東で行われた植民・開墾運動を何というか、答えよ。

問4 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ヴォルムス帝国議会にルターを召喚し、帝国追放処分とした。
- イ ネーデルラントでカトリックを強制し、オランダ独立戦争を招いた。
- ウ カルロヴィッツ条約により、ハンガリーを獲得した。
- エ レパントの海戦でオスマン帝国艦隊に勝利した。

問5 下線部(d)について、1559年に締結されたイタリア戦争の講和条約の名を答えよ。

問6 下線部(e)について、三十年戦争の惨状をみたオランダのグロティウスは、国際法を体系化する書物を執筆した。1625年に発刊されたグロティウスの著作を何というか、答えよ。



## 世界史 $\frac{9}{13}$

### 第4問

帝国主義時代の世界分割について述べたA～Cの文章を読み、以下の問い（問1～15）に答えよ。

A 19世紀半ば、リヴィングストンやスタンリーの探検によってアフリカ内陸部の事情が明らかになると、ヨーロッパ諸国はアフリカへの関心を強めた。コンゴ地域をめぐる対立がおこると、ドイツのビスマルクはベルリン会議（ベルリン＝コンゴ会議）を開催し、国王の所有地としてコンゴ自由国の設立が認められた。この会議でアフリカ植民地化の原則が定められたことで、ヨーロッパ列強はアフリカへ殺到した。イギリスは、(b)スエズ運河会社株の買収やウラービー運動の制圧によりエジプトに進出した。また、(c)南アフリカ戦争をおこして南アフリカへ進出した。フランスは(d)シャルル10世の時代にアルジェリアに出兵し、19世紀後半にはチェルジアを保護国とした。このような分割競争の中でイギリスとフランスは衝突し、1898年にがおこった。

20世紀初頭になると、リベリアとエチオピアを除く地域が列強の支配下におかれ、(f)アフリカ諸国が独立を達成するのは第二次世界大戦後のこととなった。

問1 文章中の空欄・に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア (a)ーポルトガル (e)ーファショダ事件

イ (a)ーポルトガル (e)ーアンボイナ事件

ウ (a)ーベルギー (e)ーファショダ事件

エ (a)ーベルギー (e)ーアンボイナ事件

問2 下線部(b)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

a フランスのレセップスによって建設された。

b エジプト共和国のナギブはスエズ運河の国有化を宣言した。

ア aー正 bー正 イ aー正 bー誤

ウ aー誤 bー正 エ aー誤 bー誤

問3 下線部(c)について、この戦争当時のイギリス本国の植民地相の名を答えよ。

## 世界史 $\frac{10}{13}$

問4 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ナポレオンがエルバ島へ流されると即位した。
- イ ウィーン会議に参加し、正統主義を提唱した。
- ウ パリ=コミューンを倒した。
- エ 七月革命によって王位を追われ、亡命した。

問5 下線部(f)について、第二次世界大戦後のアフリカ諸国について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア エンクルマ（シクルマ）を指導者とするガーナが、イギリスから独立した。
- イ 多くの新興独立国が誕生した1960年は、「アフリカの年」とよばれた。
- ウ 南アフリカ共和国のデクラーク政権は、アパルトヘイト関連諸法を撤廃した。
- エ アフリカ連合（AU）を改組して、アフリカ統一機構（OAU）が結成された。

B (g)日清戦争で清が敗北すると、中国における列強の利権獲得競争が激化した。南進の機会をねらっていたロシアは、フランスとドイツを誘って日本に圧力を加え、日本に清から獲得した (h) を返還させた。また、ドイツが1898年に山東半島の (i) を租借すると、同年ロシアは (h) 南部を租借した。列強は租借地を拠点として(j)鉄道敷設権や鉱山開発権などを獲得し、勢力範囲を定めた。一方、中国進出の遅れを取り戻そうとしたアメリカ合衆国の國務長官 (k) は、門戸開放、機会均等、領土保全を提唱した。

列強による分割が進行するにつれ、中国の民衆による排外運動が激化し、1900～01年には(1)義和団事件がおこった。

問6 下線部(g)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 甲午農民戦争（東学の乱）をきっかけに始まった。
- イ 戦争中、日本は日英同盟を締結した。
- ウ 講和条約としてポーツマス条約が締結された。
- エ 戦争後、日本は朝鮮と日朝修好条規（江華条約）を締結した。

問7 文章中の空欄 (h) ・ (k) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (h)一遼東半島 (k)一ケログ
- イ (h)一遼東半島 (k)一ジョン=ヘイ
- ウ (h)一九竜半島 (k)一ケログ
- エ (h)一九竜半島 (k)一ジョン=ヘイ

## 世界史 11/13

問8 文章中の空欄 (i) に入れるのに最も適当な租借地を答えよ。

問9 下線部(j)に関連して、世界史上の鉄道について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア アメリカ合衆国では、フロンティア消滅後に最初の大陸横断鉄道が開通した。

イ ロシアは、イギリス資本によってシベリア鉄道を建設した。

ウ 3B政策を推進するオランダは、バグダード鉄道の敷設権を獲得した。

エ 日本は柳条湖で鉄道を爆破し、これを口実として軍事行動をおこした。

問10 下線部(l)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

a 8カ国が共同出兵し、義和団を鎮圧した。

b 講和条約として北京議定書（辛丑和約）が締結された。

ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤

ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

C 東南アジアにおいてもヨーロッパ諸国による植民地化が進められた。オランダの植民地支配を受けたインドネシアでは、ジャワ島を中心に強制栽培制度が実施された。マレー半島では、イギリスが海峡植民地を成立させ、鉱山や(m)プランテーションの開発を進めた。また、イギリスは3次にわたる(n)ビルマ戦争に勝利し、ビルマをインド帝国に併合した。フランスは(o)ベトナムに進出し、1887年にフランス領インドシナ連邦を成立させた。スペインの支配下にあったフィリピンでは、1896年にフィリピン革命が始まり、(p)がフィリピン共和国を樹立した。しかし、アメリカ=スペイン（米西）戦争によってフィリピンの領有権を得たアメリカ合衆国がフィリピンに侵攻し、フィリピン共和国側は敗北した。タイでは、18世紀後半に成立した(q)のもとで近代化を進め、東南アジアで唯一独立を維持した。

ヨーロッパ諸国による植民地化に対して、(r)東南アジア各地で植民地支配に抵抗する民族運動がみられた。

## 世界史 $\frac{12}{13}$

問 11 下線部(m)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a プランテーションの労働力として、華僑とよばれるインド出身の移民が用いられた。
- b マレー半島では、ゴムのプランテーションが開発された。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤
- ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

問 12 下線部(n)について、この戦争で滅亡したビルマの王朝の名を答えよ。

問 13 下線部(o)に関連して、ベトナムの歴史について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 李朝は、国号を越南国（ベトナム）とした。
- イ 陳朝は、モンゴル軍の侵攻を撃退した。
- ウ 黎朝は、フランス人宣教師ピニョーの援助を受けて成立した。
- エ ベトナム共和国は、「ドイモイ」（刷新）政策を採用した。

問 14 文章中の空欄 (p) ・ (q) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (p)－スカルノ      (q)－ラタナコーシン（チャクリ）朝
- イ (p)－スカルノ      (q)－アユタヤ朝
- ウ (p)－アギナルド      (q)－ラタナコーシン（チャクリ）朝
- エ (p)－アギナルド      (q)－アユタヤ朝

問 15 下線部(r)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ベトナムでは、ファン=ボイ=チャウが維新会を組織した。
- イ フィリピンでは、ティラクが言論活動を開始した。
- ウ インドネシアでは、バオダイによりイスラーム同盟が結成された。
- エ ビルマではワフド党が結成され、完全独立をめざした。

## 世界史 $\frac{13}{13}$

### 第5問

次の問1～3のうちから2問を選択し、それぞれ160字以内で答えよ。また、解答用紙の注意書きに従って、選択した2つの問の番号を解答用紙の( )の中に必ず記入せよ。

問1 アジアの富やキリスト教の布教先を求めるヨーロッパ人は、16世紀半ば以降に中国を訪れるようになり、清の時代にも布教のためにキリスト教宣教師が来航した。清におけるキリスト教布教の展開について、次の語句を必ず使用して、説明しなさい(下記の3つの語句については、解答文中に下線を施すこと)。

孔子崇拝    イエズス会    アロー戦争

問2 19世紀半ばにおこったクリミア戦争は、その後のロシアの歴史だけでなく、ヨーロッパの国際秩序の転換点になったと考えられている。クリミア戦争の原因と結果、およびそれがヨーロッパの国際秩序とロシアの内政にもたらした変化について、次の語句を必ず使用して、説明しなさい(下記の3つの語句については、解答文中に下線を施すこと)。

ギリシア正教徒    勢力均衡    アレクサンドル2世

問3 第一次世界大戦に敗北したドイツは、ヴェルサイユ条約で巨額の賠償金支払いを課された。1920年代前半に賠償金支払いをめぐるおこった事件とその解決のために行われたことを、かかわった国名を明らかにしながら、次の語句を必ず使用して、説明しなさい(下記の3つの語句については、解答文中に下線を施すこと)。

消極的抵抗    インフレーション    ドーズ案